

■ 清須市コミュニティバスの利用促進策（案）について

【資料 9】

1 利用者数について

(1) 利用者数の推移

平成 2 4 年 7 月 7 日のルート・ダイヤ改正以降は、利用者数が増加して推移している。

平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
22, 412 人	28, 092 人	27, 640 人	28, 294 人	27, 720 人	36, 756 人	40, 393 人

※平成 1 8 年 1 0 月 1 0 日から運行開始。平成 2 1 年 1 0 月 1 日から春日地区へ乗り入れ。

(2) これまでの主な利用促進策

- ① 中型バス導入
- ② あしがるトリオぬり絵作製
- ③ あしがるバスペーパークラフト作製
- ④ バスのりばのぼり旗設置
- ⑤ あしがるバス通信発行
- ⑥ ルート・ダイヤ改正実施



【中型バス】



【ペーパークラフト】

- 交通利便性の向上、本市に寄せられた意見・要望、各バス停の利用者数、アンケート結果などをふまえ、ルート・ダイヤ改正を実施。
- 最近のルート・ダイヤ改正状況

年 度	時 期	主な改正理由
平成 2 2 年度	3 月 2 0 日	アンケート調査、地域公共交通会議の議論を集約
平成 2 4 年度	7 月 7 日	市立図書館開館に伴う利便性の向上、中型バスの導入
平成 2 5 年度	3 月 2 9 日	都市計画道路枇杷島小田井線 J R アンダーパス開通

2 利用者数の目標

- 清須市生活交通ネットワーク計画において、目標を 1 便あたり 4 人 として設定。
- 平成 2 5 年度利用者数は、1 便あたり 4. 3 人。



目標は達成したものの、
今後は、利用者数の減少が危惧されるため、利用促進策を行う必要がある。

3 利用促進の方向性

一人でも多くの方に、
コミュニティバスの存在を知っていただく。

4 利用促進策（案）について

各地区にて開催されている伝統的な祭りで、コミュニティバスに実際に見る・触れる・体験する場を設ける。

	内 容	懸案事項	参 考（イメージ）
祭りでの P R 活動	コミュニティバスを展示するとともに、乗車体験を行う。	祭りの当日は、代車での運行となる。	

5 祭りの開催予定日等

祭り名	開催予定日	予想来場者数	展示予定場所
清洲城信長まつり	平成 2 6 年 1 0 月 1 2 日（日）	約 7 0, 0 0 0 人	清洲城広場
春日五条川さくらまつり	平成 2 7 年 4 月 4 日（土）	約 4, 0 0 0 人	はるひ夢の森公園